

こもれび通信

2月26日(日) 14:00~
 山鹿市民交流センター1階・中会議室1
 「日本の昔ばなし〜花さか爺さん・一寸法師
 おむすびころりん他6作品〜」(約70分)

* 入場無料 予約不要



子供たちの未来のために今だから
 こそ伝えたい、私たちの住む
 日本の昔ばなし。ふるさとの
 地域に根付いた民話や昔話を
 描く、決定版「昔ばなし」
 セレクションを上映いたします。
 ご家族でお越し下さい!!

館内の展示

コーナー名

●「GIFT〜〇〇な君へ贈る〇〇な本〜」 一般・メイン

*こもれびスタッフの〇〇な本もありますよ!

●「帆足長秋と古事記伝写本」 郷土

*ご協力:山鹿市立博物館

●「RUN! RUN!!」 一般

●「芥川賞・直木賞候補作と受賞者の作品」 一般

●「冬でもあったか省エネ生活」 一般

*2月は「省エネ月間」です。

●「女の子が一番輝く月」 青春

*キラキラ眩しく変身しよう!!

●「バレンタイン」 児童

*お菓子作りは楽しいなあー!

●「まめまきとおひなさま」 絵本

*節分とひなまつりのえほんに鬼の絵本もあるよ!

●「"カ"行の絵本作家さんは？」 絵本

*工藤ノリコ/バーバラ・クーニー/こみねゆら



今月のこもれびおはなし会 11:00~

- 4日「マザーグース」
- 11日「こもれびスタッフ」
- 18日「夢ひこうせん」
- 25日「山鹿読書友の会」



第156回芥川賞・直木賞決定

【芥川賞受賞作】

『しんせかい』山下澄人/著/新潮社

19歳の山下スミトは演劇塾で学ぶため、船に乗って北を目指す。辿り着いたその先は【谷】と呼ばれ、俳優や脚本家を目指す若者たちが自給自足の共同生活を営んでいた。苛酷な肉体労働、【先生】との軋轢、そして地元の女性と同期との間で揺れ動く思い。気鋭作家が自らの原点と初めて向き合い、記憶の痛みに貫かれながら綴った渾身作!

【直木賞受賞作】

『蜜蜂と遠雷』恩田陸/著/幻冬舎

俺はまだ、神に愛されているだろうか?
 ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、
 そして音楽を描き切った青春群像小説。
 著者渾身、文句なしの最高傑作!



館長の本棚

2月のテーマ

~時代と生き方~

新年に入り、早一ヶ月。不確実の時代をどう生きるか考えてみましょう。

不確実な時代だからこそ、ビジネスパーソンは
 古典・歴史などの「人文知」に学び、働く意味を
 捉え直す必要がある逆境だらけの半生をくぐり
 抜けてきた著者が、読書の技法から歴史への
 相占まで時代に打ち克つ働き方を示す。



逆境からの仕事学
 姜尚中/著 NHK出版



素直に年を重ねてみると、気負っていた日々には見えなかったものが見えてきたりして、なかなかおもしろいものだとは私はいままでのしんでいます。95歳になった著者が、日々の暮らしを綴る。

年を重ねることはおもしろい
 吉沢久子/著 さくら舎

2017年ノミネート作決定!!

本屋大賞

本屋大賞では、一次投票を昨年11月1日より本年1月3日まで行い、全国の446書店、書店員564人の投票がありました。集計の結果、上位10作品が「2017年本屋大賞」ノミネート作品として発表されました。大賞作の発表は、4月11日(火)です!!

- ★『i』西 加奈子/著/ポプラ社
- ★『暗幕のゲルニカ』原田マハ/著/新潮社
- ★『桜風堂ものがたり』村山早紀/著/PHP 研究所
- ★『コーヒーが冷めないうちに』
川口俊和/著/サンマーク出版
- ★『コンビニ人間』村田沙耶香/著/文藝春秋
- ★『ツバキ文具店』小川糸/著/幻冬舎
- ★『みかづき』森 絵都/著/集英社
- ★『罪の声』塩田武士/著/講談社
- ★『蜜蜂と遠雷』恩田 陸/幻冬舎
- ★『夜行』森見登美彦/著/小学館

※こもれび図書館では2016年本屋大賞ノミネート10作品も展示しております。

一般書 *貸出しランキング*		*予約ランキング*	
順位	タイトル/著者	順位	タイトル/著者
1位	コンビニ人間 /村田沙耶香	1位	蜜蜂と遠雷 /恩田 陸
2位	恋のゴンドラ /東野圭吾	2位	i /西 加奈子
3位	危険なビーナス /東野圭吾	3位	雪煙チェイス /東野圭吾
"	夜行/森見登見彦	4位	罪の声 /塩田武士
"	i /西 加奈子	5位	夜行 /森見登見彦

(12/21~1/20 全館)

※今月号でご紹介した本は貸出し・予約できます。お問い合わせはカウンターまでお願いします。